

⑭大規模津波に備えたハード・ソフト対策の実施

【愛知県 孫宝排水土地改良区】

- 海拔0mの低平地帯である本地域は、他に高い建物がなく近隣住民の避難場所確保が課題。
- 身近に避難場所を設置し、住民の防災意識が向上。

地域概要

- 本地域は、愛知県弥富市の伊勢湾に面する海拔ゼロメートル地帯にあり、地域周辺は、高台や高い建造物も少ない。
- 孫宝第二排水機場は、海拔0mの低平地帯を流れる宝川の末端に設置。



孫宝第二排水機場位置図
(出典：国土地理院HP※一部加筆)

対策の背景

津波対策

- 弥富市主催のタウンミーティングにおいて、南海トラフ等の大規模地震が起き、津波が発生した場合、避難するための高台や高い建物が無いと住民から指摘を受け、排水機場屋上を避難場所として指定。



孫宝第二排水機場全景
(出典：国土強靱化民間取組事例集)

対策の内容・結果

ハード整備

【避難階段の設置】

- 県単独事業の補助を受け、孫宝第二排水機場に避難階段を設置。
- 設置する際は、屋上に400人相当が避難出来るように屋上を整備。
(地域人口は、216人※H27)



設置された避難階段
(出典：国土強靱化民間取組事例集)

ソフト整備

【避難訓練の実施】

- 住民の防災意識の向上のため、年一回、避難訓練及び防災無線の試験を実施。
- 地域内の避難場所が整備され、住民の安心感が生まれている。また、本地区は、河川決壊時の浸水予想区域でもあり、水害発生時の安全対策ともなっている。
- 県内各種団体からの視察もふえ、交流が広がる。近隣地域の排水機場にも避難階段の設置が検討。



避難訓練の様子
(出典：国土強靱化民間取組事例集)